	一次乙十分门	以中国ノ		4 -	平成 2/	牛 6	<u>月</u>	23	<u> </u>
評価対象事業	評価対象事業		総務		三上 月	司二			
総務-01 情報公開·個人情報保護事業 □		自治事務	主管課	総務課					
		法定受託事務	関連課						
総合計画上の 位置付け 分野	市民自治	施策の方針	市民自治						
	·								

事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

市民等 象

地方自治の本旨に即した市政を運営する上において、市民に対し知る権利を保障し、かつ、説明責任を果たすため、市の保有する情報の一層の公開を図るとともに、個人情報を適正に取り扱うことにより、個人の権利利益の侵害の防止を図るため。

基本的人権の擁護を図るとともに、市政の透明性を向上させ、市民参加の 下における公正で民主的な市政を推進する。 果

市の保有する行政文書を適切に公開した。 市政情報を積極的かつ分かりやすく提供した。 個人情報の適切な取り扱いを各実施機関等に周知・徹底し、本院の個人情報に 関する開示・利用停止の請求に適切に応じた。

事業の運用状況を公表した。

3 事業費等基礎データ

	T					
一人	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	/	備考
デ合	人口	177,243人	人口	177,464人	/	•各年3月31日
タ等	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	/	(住民基本台帳)
プ の	事業の対象者数	13,232人	事業の対象者数	13,232人		
	当初予算(千円)	4,632	決算値(千円)	3,896	/	
運	国県支出金		国県支出金		/	
運営資源	地方債		地方債			
見	その他	1,100	その他	1,306		
状	一般財源	3,532	一般財源	2,590		
況	人員配置数	2.5	人員配置数	2.5	/	
	人件費(千円)	20,110	人 件 費(千円)	18,921		
事	総事業費(千円)	24,742	総事業費(千円)	22,817		
経業費運	市民1人当りの 経費(円)	140	市民1人当りの 経費(円)	129		
営	対象者1人当り の経費(円)	1,870	対象者1人当り の経費(円)	1,724		

4 歌海盆田

※「効素性」「至当性」「右効性」「公平性」「拉働」については、プロダウンで選択

<u> </u>	叫和不			然「効学性」「安当性」「有効性」「公十性」「励働」については、ブルブラフで選択。					
	年度事業実施 つての課題			事務届出書について、提出時から時間がたち現況と一致しない状況も出つつあるた の取扱いについて把握・管理を行っていく。					
	そのために行っ 26年度の取組	各課と調整を行い、既存	■ 解決 ト課と調整を行い、既存の届出及び台帳を整備し、届出を最新の情報に更新した。 □ 一部解決 □ 未解決						
	決の課題 たな課題	特定個人情報保護評価について、適正な評価方法について検討していく。							
±1 ± 44	事業費に削減	余地はないか		2. ない					
効 率 性	関連·類似事	業との統合はできないか		3. 統合できない					
	事業の実施に	対する市民ニーズはある	るか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない					
妥 当 性	事業の廃止・体	は止による市民生活への影響	/響は大きいか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない					
	今後も市が実	施すべき事業か		9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある					
有 効 性	事業の成果は	得られているか		9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない					
有 劝 压	* 事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか			3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している					
公平性	受益者負担は	公正・公平か	○.負担導入済	育○-2. 適正な受益者負担を導入している					
協働	市民等と協働し	て事業を展開しているか	△.協働未実施	△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない 協働実施済の場合のパートナー					
	□ a:事業内	」容を見直す ⇒	見 拡大	20					
事業内容の方	■ b:事業内	容は現状通りとする	<mark>種直</mark> 類し □ 縮小	小 <mark>内直</mark> 小 <mark>容し</mark>					
向性	□ c:事業を	休止又は廃止する	の □ その	の他 <mark>の</mark>					
	□ d:他事業	きと統合し、本事業は廃止	合し、本事業は廃止する 事業へ統合						
予算規	□ A:予算規	見模を拡大する	事業内容•予						
模の方	■ B:予算規	見模は現状維持とする	算規模の方向	「中の体生を対している。 中の体生を対している。 中の体性を対している。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。 中の体性を対しないる。					
向性	□ C:予算規	見模を縮小する	性設定の理由	1 INTO TELLITED A CITY OF CITY					
総評	今後も引き続き	5引き続き個人情報及び情報公開の適切な取り扱いを進めていく。							

〇 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	情報公開申請件数(平成26年度) 上段は全公開決定件数中、不存在決定以外の割合を示す								
団体名	鎌倉市	横須賀市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	大和市	秦野市
他市実績	公開率:86.3%	96.0%	92.2%	95.1%	99.0%	98.8%	68.3%	78.9%	90.2%
他中天棋	申請件数:485	254件	116件	184件	1082件	87件	98件	223件	288件
比較事項	事項 個人情報開示申請件数(平成26年度) 上段は全公開決定件数中、不存在決定以外の割合を示す								
団体名	鎌倉市	横須賀市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	大和市	秦野市
他市実績	開示率:82.3%	80.0%	100.0%	89.9%	88.5%	93.1%	100.0%	93.9%	81.8%
他中天棋	申請件数:34	30	24	119	87	44	10	66	66
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績	·							·	
心山天棋									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方 情報公開申請件数については他市と比較しても人口比としては高い数値であるものの、公開率については80%以上の値となっており、請求時における文書の特定等、適切な手続きを行われているといえる。個人情報開示請求についても開示率は80%以上の値であり、適切に手続きが行われているといえる。

事業宝体に係る指揮

◎ 事業実施に係る指標								
指標の内容					単位	指	標の 頁向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
指標の内容					単位		標の 頁向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
指標の内容					単位		標の 頁向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
指標の内容					単位		標の 頁向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							1
	達成率							
指標の内容					単		標の 頁向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							1
	達成率							<u> </u>

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する

•	古坐	-	18-	Z M	: 23	古话
•	事業	~ !	知 9	ବ୍ୟ ବ	FaC	争垻

□ 第3期基本計画前期実施計画重点事業 □ 19節で・	予算措置している補助金が含まれる事業
-----------------------------	--------------------